

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	オーケストラ等
----	----	----	---------

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	無
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじん かんさいふいるはーもにーかんげんがくだん 公益財団法人 関西フィルハーモニー管弦楽団		
代表者職・氏名	理事長 井上礼之		
制作団体所在地	〒 571-0030 大阪府門真市末広町31-8 サンコオア第3ビル6階		
電話番号	06-6115-9911	FAX番号	06-6115-9922
ふりがな 公演団体名	かんさいふいるはーもにーかんげんがくだん 関西フィルハーモニー管弦楽団		
代表者職・氏名	理事長 井上礼之		
公演団体所在地	〒 571-0030 大阪府門真市末広町31-8 サンコオア第3ビル6階		
制作団体 設立年月	2017年4月 ※公益財団法人移行のための一般財団法人設立年月であり、楽団発足は1970年		
制作団体組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	別添あり	別添あり	
事務体制の担当	他の業務と兼任	本事業担当者名	山城 華乃子
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	高橋 信恵

制作団体沿革	1970年: ヴィエール室内合奏団として発足 1982年: 関西フィルハーモニー管弦楽団と改組 2003年: 特定非営利活動(NPO)法人化 2014年: 認定NPO法人化 2018年: 公益財団法人化 2007年: 正指揮者・藤岡幸夫が首席指揮者に就任 2008年3月: 第200回記念定期演奏会を開催 2008年9月: 首席客演指揮者にオーギュスタン・デュメイが就任 2009年7月: 初の単独主催による東京公演(サントリーホール)を開催 2011年1月: オーギュスタン・デュメイが当楽団史上初の音楽監督に就任。常任指揮者・飯守泰次郎が桂冠名誉指揮者に就任。 2015年5月～6月: 音楽監督デュメイのもとスイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアー(計5公演)を開催し、各地で大きな注目を集めた。				
学校等における 公演実績	●過去6年間の学校公演実績: 2016年27回、2017年15回、2017年21回、2018年19回、2019年21回、2020年20回。 ●ワークショップなどの実績: 2001年8月に日本オーケストラ連盟と共催で開催。2008年度に日本交響楽振興財団・奈良市文化振興センター主催の小学校における音楽教育プログラムとオーケストラ公演を実施(09年度から一般財団法人奈良市総合財団主催で実施)。2009、2010、2011年度鳥取県主催ワークショップを実施。2011年度より、日本交響楽振興財団・姫路市文化国際交流財団主催の小学校における音楽教育プログラムで、ワークショップ(計20回)とオーケストラ公演を開催。2015年度は加東市教育委員会主催のワークショップを、市内小学校計11校で実施。他、青少年との共演、クリニック等定期的に開催(年間20～30回程度、大阪府、兵庫県、滋賀県、など各地で開催)。楽員で組織する「ワークショップ委員会」を中心に日々研究・改善、先に示した公演で好評を博す。 ●2015年度から東大阪市教育局主催の文化芸術推進事業として、東大阪市内の中学校・高等学校の音楽クラブでの訪問指導を行っている。2015年から2020年の6年間で延べ53校での計画・実施。				
特別支援学校に おける公演実績	2005年度: 広島県立盲学校 2007年度: 大阪市立西淀川養護学校、大阪市立思斉養護学校、奈良県立明日香養護学校、奈良県立奈良養護学校 2009年度: 滋賀県立長浜養護学校 2012年度: 富山県立しらとり支援学校、京都市立鳴滝総合支援学校 2014年度: 香川県立香川丸亀養護学校、高知県立高知若草養護学校 2016年度: 宮城県立みやぎ中央支援学校 2018年度: 佐賀県立中原特別支援学校 2020年度: 滋賀県立三雲養護学校				
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有		
申請する演目のDVDまたはWEB公開資料		有			
※公開資料有の場合URL		https://youtu.be/rq-9IkQ-ql8			
※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード		<table border="1"> <tr> <td>ID:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>PW:</td> <td></td> </tr> </table>	ID:		PW:
ID:					
PW:					
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料			
		※公開資料有の場合URL			
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	<table border="1"> <tr> <td>ID:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>PW:</td> <td></td> </tr> </table>	ID:	
ID:					
PW:					

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 関西フィルハーモニー管弦楽団】

対象	○	小学生(低学年)	○	中学生
	○	小学生(中学年)		
	○	小学生(高学年)		
企画名	Enjoy Discovering the Orchestra ! 「楽しみながらオーケストラの魅力を発見しよう」			
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	1. ビゼー:歌劇「カルメン」より“前奏曲” 2. モーツァルト:「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より“第1楽章” 3. チャイコフスキー:バレエ音楽「白鳥の湖」より『4羽の白鳥の踊り』 4. ジョン・ウィリアムズ:映画「スターウォーズ」より“ダース・ベイダーのテーマ” 5. チャイコフスキー:バレエ音楽「くるみ割り人形」より“花のワルツ” ~~~~~～休憩~~~~~ 6. ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」より第1楽章 [小学校用プログラム]手を叩いてリズムの体験 7. ビヤソン:ヒップ・リップスⅡ～オーケストラと一緒に演奏しよう！～ [中学校用プログラム]あなたもソリストに！ 7. アンダーソン:サンドペーパー・バレエ ～紙やすりで演奏？ソリストコーナー！～ 8. スメタナ:交響詩「我が祖国」より『モルダウ(ヴルタヴァ)』 =====最後はみんなで一緒に演奏しよう！===== 9. 共演曲(自由曲) 10. 共演曲(校歌) ※コロナウイルス感染症拡大の状況が収束した場合、指揮者体験プログラムもご用意できます。 (公演時間約100分)			
著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる 該当なし (制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾状況
演目概要	別添あり			
演目選択理由	●生まれて初めてオーケストラを聴く子供たち、日常的にオーケストラの演奏を聴ける機会の少ない子供たちを対象とする本公演において、生活の中で録音や放送などを通して耳に慣れ親しんだ「これこそがオーケストラの名曲だ」という曲を、「オーケストラの生演奏」として心を込めてお届けいたします。 ●楽器紹介コーナーでは、それぞれの楽器の個性が最も活きる曲を選曲しました。各楽器の特徴的な音色を学習することによって、以降の楽曲をより理解し、楽しんで頂けます。後半の最初にはベートーヴェンの交響曲第5番「運命」より“第1楽章”を演奏します。前半の楽器紹介で音色の違いを学習していただいた後に最も有名な交響曲を演奏する事で、子供たちをオーケストラが生み出す圧倒的な音の世界に引き付けます。 ●ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」、チャイコフスキー:「花のワルツ」、スメタナ:「モルダウ」などの公演曲目は児童・生徒はもちろん、学校関係者の方々からこれまでに高い支持をいただいております。これらは楽団内でも議論し考えぬいた演目であることを鑑みて、引き続き選択させていただきます。 ●クラシックの名曲から映画音楽まで幅広いジャンルから選曲しました。子供たちの集中力を考慮し、変化に富んだ曲順としました。「スターウォーズ」より“ダース・ベイダーのテーマ”等クラシック以外の曲を取り上げる事で、普段クラシック音楽に馴染みの無い子供たちにも大迫力のオーケストラサウンドを堪能できます。			
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	別添あり			
出演者	指揮者:未定 管弦楽:関西フィルハーモニー管弦楽団(編成10型2管) ～楽団プロフィール～ 1970年に発足した関西を代表するオーケストラ。2018年公益財団法人化。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイが2011年より音楽監督に就任し、首席指揮者の藤岡幸夫、桂冠名誉指揮者の飯守泰次郎とともに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開している。2015年5月から6月にかけては、スイス・ドイツ・イタリア3ヵ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアー(合計5公演)を開催し、各地で大きな注目を集めた。2014年10月よりスタートしたBSテレビ東京の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜朝8:30～)に藤岡幸夫と共に出演中。2020年には楽団創立50周年を迎えた。			
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 63 名 スタッフ: 7 名 合 計: 70 名		機材等 運搬方法	積載量: 4 t 車 長: 9 m 台 数: 2 台

【公演団体名 関西フィルハーモニー管弦楽団 】

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		1.5～2 時間程度	
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	9時	9時～10時30分	13時30分 ～15時10分	15分	15時10分 17～時	17時
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。					
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ	5人～900名 ※生徒数が多い場合は、2回公演実施させていただきます。				
	本公演	20～900名 ※会場の鑑賞スペースに問題が無ければ、人数制限はありません。				
ワークショップ 実施形態及び内容	別添あり					
ワークショップ 実施形態の意図	別添あり					
特別支援学校での 実施における工夫点	●創作型のワークショップでは、事前に学校側との綿密な打ち合わせによって、一人一人の子供達の能力に応じて様々に内容を変更して対応します。 ●学校運営において様々な制約があるため、最大限に学校側のご意見に配慮し、仕込み時間、公演時間などを設定します。また、曲目リクエストや体験コーナーについて臨機応変に対応します。 ●過去の取り組み例 ・歌詞カードを作成・配布し、練習の際に活用。本公演では学校の協力のもと大きな歌詞カードを作成し、児童生徒全員が見えるように舞台上に掲示。これによって歌詞を間違える事なく歌っていただきました。 ・デモ用のカラオケ音源を作成し、事前に送付。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

リンク先	No.1	【公演団体名 関西フィルハーモニー管弦楽団】
項目内容制作団体組織	【役職員】 理事長:井上礼之 理事:大内厚,川田達男,木田好子,黒田章裕,小篠弘子,角和夫,寺田千代乃,鳥井信吾,中田誠司,野村明雄,三村景一,宮内義彦 専務理事:濱橋元 常務理事・楽団長:手塚裕之 評議員:迫本淳一,佐野吉彦,辻晴雄,牧野明次,松澤佑次,村尾和俊,矢野龍,山本雅弘,鷺田清一 監事:樋口秀和 事務局長:松井清悟 【団体構成員及び加入条件等】 団体構成員:楽員56名 事務職:15名 【加入条件】楽員:公募によるオーディション 事務職:公募等による試験・面接 法人会員:約260社 ※年額12万円／口 関西フィル友の会(定期会員):419名 ※SS会員(年額5.5万円)～B会員(年額2.4万円)までの合計人数 2021年8月現在	

リンク先	No.2	【公演団体名 関西フィルハーモニー管弦楽団 】
演目概要	【演目概要】 ●胸躍るオーケストラサウンドで演奏会の幕開け♪ ・ビゼー:歌劇「カルメン」より“前奏曲” 華やかかつ堂々たる演奏で演奏会が幕開けます。冒頭にインパクトを与えることでオーケストラに対する興味を惹きつけ、これから始まる演奏会への期待を高めます。 ●楽器紹介コーナー それぞれの楽器群が最も効果的に使われる曲を演奏します。単なる楽器の名前や特徴の紹介に留まらず、各楽器群がオーケストラの中で、どのようにその個性を発揮しているかを、個々の楽器を紹介した後、実際の曲の演奏の中でお伝えします。 ・モーツァルト:「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より“第1楽章” 最も有名な弦楽合奏曲のひとつであるモーツァルトの傑作です。 ・チャイコフスキー:バレエ音楽「白鳥の湖」より“4羽の白鳥の踊り” 木管楽器が活躍する、とてもチャーミングな曲です。 ・ジョン・ウィリアムズ:映画「スターウォーズ」より“ダース・ベイダーのテーマ” 世代を超えて大人気の映画から、金管楽器・打楽器が活躍する大迫力の曲をお届けします。 ・チャイコフスキー:バレエ音楽「くるみ割り人形」より“花のワルツ” ハープの紹介をいたします。前半を締めくくのにふさわしい華やかな、そして瞬時におとぎの国に連れて行ってくれそうな夢のある曲です。 ●後半のオープニングはインパクトのある「運命」で！ ・ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」より“第1楽章” 「ジャジャジャジャー」で始まる「運命のテーマ」が印象的なこの曲は、最も有名な交響曲といっても過言ではありません。ベートーヴェンが自身の苦悩を超越して作曲したこの曲で、オーケストラの魅力を存分にお伝えします。 ●一体感のある、生徒全員が満足できる公演 小学校プログラムで行うリズム体験コーナー「ヒップ・リップスⅡ」は、演奏者2名が先導し、鑑賞の生徒全員に手拍子で演奏に参加していただきます。リズム打ちを通してオーケストラとの一体感を体感することで、よりオーケストラを身近に感じることができます。 ●「ソリスト」としてオーケストラの前で演奏 中学校プログラムで取り上げる「サンドペーパー・バレエ」は、“紙やすり”で数名の生徒に「ソリスト」として演奏に参加していただきます。身近にある紙やすりが楽器になる事を体験・鑑賞できるだけではなく、実際にオーケストラの前で「ソリスト」として演奏する体験をしていただきます。 ●教科書にも載っている名曲で、オーケストラの魅力を存分に！ ・スメタナ:連作交響詩「我が祖国」より『モルダウ(ヴルタヴァ)』 音楽の教科書で題材に取り上げられたり、合唱曲にも編曲されている大変有名な楽曲です。曲調の変化から、音楽によって表現される心情や情景描写を想像することができ、力強い響きや美しい旋律、繊細な表現など音楽の幅広さを感じることができます。音楽を多角的に体験するには最適な作品といえます。 ●オリジナルの編曲でオーケストラとの共演♪ ～忘れられない音楽体験の実現～ 吹奏楽部や金管バンドだけでなく、合唱部、ダンス部、弦楽部、邦楽部、軽音楽部etc… 音楽系クラブであればどんなクラブでも、オリジナル編曲によってオーケストラとの共演が可能です。本公演当日にはリハーサル時間を十分に設ける事で、単なる練習だけではなくオーケストラ楽員とのコミュニケーションを図っています。また、プログラム最後のオーケストラオリジナル伴奏による校歌全校合唱では、先生や生徒に指揮をして頂く事で、客席との一体感をより高め、忘れられない公演を実現しています。	

リンク先	No.2	【公演団体名 関西フィルハーモニー管弦楽団】
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	【児童・生徒の共演、参加又は体験の形態】 ●手拍子での演奏参加 小学校プログラムの「ヒップ・リップスⅡ」では、オーケストラと生徒がひとつになって音楽を創るという体験が出来るよう、『全員が手拍子で参加できるコーナー』を設けています。参加型のリズム体験コーナーは、ひとつの公演の進行の中で児童・生徒の気分転換となり、その後の演目において集中力を持続させることに効果的です。またオーケストラと一緒に演奏する楽しさ、皆で時間を共有する感動は、音楽を好きになるひとつのきっかけになるでしょう。 ●ソリストとして演奏参加 中学校プログラムの「サンドペーパー・バレエ」では、紙やすりを用いてオーケストラの前でソリストとして共演していただきます。また、ソリスト以外の生徒さんも手を用いてリズム共演を行います。 ●吹奏楽部・合唱部、他の音楽系クラブなどとの共演を、学校側の要望に沿って実施共演曲目は先生方と相談の上決定します。 【最近の主な演奏実績】 ♪音楽部[箏]との共演（荒井由実「やさしさに包まれたなら」）＜2014年＞ ♪管弦楽部との共演（モーツァルト:歌劇「後宮からの逃走」序曲）＜2015年＞ ♪トーンチャイムとの共演（岡野貞一:ふるさと）＜2016年＞ ♪和太鼓部との共演（オーケストラとの共演のために「作曲」）＜2017年＞ ♪リコーダーとの共演（葉加瀬太郎:情熱大陸のテーマ）＜2018年＞ ♪音楽部との共演・及びオリジナルの歌詞作成（エルガー:威風堂々）＜2018年＞ ●お気に入りの歌を、オーケストラ伴奏にのって生徒全員で合唱。 吹奏楽部・合唱部がない場合でも、生徒全員での合唱で共演可能。クラシックの合唱曲はもちろん、ジャンルを問わず希望曲をオーケストラ用に編曲します。 【最近の主な演奏実績】 ♪AKB48:365日の紙飛行機(全校合唱)＜2018年＞ ♪米津玄師:パプリカ(全校合唱、全校ダンス)＜2019年＞ ♪赤尾 暁:音楽のおくりもの(全校合唱)＜2020年＞ ●オーケストラの伴奏で、校歌を歌おう。 校歌を、要望に応じた形でオーケストラに編曲、先生または生徒の指揮で校歌を演奏。演奏会の最後は、先生・生徒の指揮のもと、関西フィルと共に校歌を声高らかに歌って、感動的なフィナーレを迎えます。 ※コロナウイルス感染症拡大の状況が収束した場合、指揮者体験プログラムもご用意できます。 ご希望の場合はご相談ください。	

リンク先	No.3	【公演団体名	関西フィルハーモニー管弦楽団	】
ワークショップ 実施形態及び内容	【ワークショップ実施形態及び内容】 ①創作ワークショップ(1～2クラス程度に対し、90分～100分程度) ●本公演のプログラムにある曲を題材に、子供達の発想力を引き出し、主体的に音楽を作っていくお手伝いをします。グループワークでの創作・演奏・鑑賞を通して、子供達のコミュニケーション能力を高め、ワークショップ終了後には本公演の曲に対する深い理解が生まれる工夫をしています。			
	例:本公演曲から、スメタナ作曲「モルダウ(ヴルタヴァ)」を題材とした場合			
ワークショップ 実施形態の意図	この作品は、音楽によって表現される心情や情景描写を想像することができ、力強い響きや美しい旋律、繊細な表現など音楽の幅広さを感じとることができます。2つの源流が流れ出し合流し一つの流れとなり、川が森林や牧草地を経て、夜になれば月光が水面に映る様などが表現されています。ワークショップでは、5つの音「ランドレミ」を使い、川の流れや水しぶきの様子などを表すフレーズを作ってもらいます。互いに発表したあと、それぞれのフレーズを繋ぎ、一つの作品にします。本公演では楽員によるモルダウ(ヴルタヴァ)の演奏を聴き、曲に対する理解を深めます。			
	②ミニコンサート型ワークショップ(全校生徒に対し90分程度) 弦楽器奏者・木管楽器奏者・金管楽器奏者・打楽器奏者から成る2名～5名のアンサンブルでの演奏を楽しみながら、「楽器体験や指揮体験」、「手拍子や打楽器演奏での共演」などのプログラムも取り入れた内容となっています。 【企画例】 ♪デュオ演奏…ヴァイオリン1名、ピアノ1名でのデュオ演奏。 ♪弦楽四重奏 ♪木管五重奏 ♪金管五重奏 ♪混合五重奏…弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器奏者から成る5名でのアンサンブル。 ♪打楽器アンサンブル…打楽器奏者3名、管楽器奏者1名、ピアノ奏者1名で、学校にある身近な楽器を用いながら演奏を行います。 ※上記アンサンブルは一例で、学校の要望に合わせて様々な編成での演奏が可能です。 ●演奏指導、楽器クリニックの実施 本公演で吹奏楽部等の音楽系クラブと共演する場合は、ミニコンサートの後に該当児童・生徒を対象とし、演奏指導を行います。共演内容によって、なるべく的確な実技指導が出来るように工夫しています。			

公益財団法人
関西フィルハーモニー管弦楽団



音楽監督 オーギュスタン・デュメイ
首席指揮者 藤岡 幸夫
桂冠名誉指揮者 飯守 泰次郎

コンサートマスター

岩谷 祐之★
ギオルギ・バプアゼ★
赤松 由夏★

第1ヴァイオリン

今川 さゆり
タカモト 美和
徳岡 裕紀
友永 健二
中野 緑
野口 まつの
松本 リカ
泉谷 更沙
森本 一人

フルート

椎名 朋美◆
虎谷 朋子

ホルン

松田 信洋◆
林田 優惟
山本 直子

オーボエ

佛田 明希子◆
岩城 幾子

トランペット

池田 悠人◆
白水 大介◆
堀川 正浩

第2ヴァイオリン

増永 花恵◆
柏山 七海
齊藤 清
村田 啓明
永井 利佳
西村 千奈美
平野 あずさ

クラリネット

梅本 貴子◆
西峰 里美

トロンボーン

風早 宏隆◆
松田 洋介

ファゴット

星野 則雄◆
星野 伸子

バス・トロンボーン

熊谷 和久

チューバ

吉野 竜城◆

ヴィオラ

中島 悦子★
新居 知子
椎名 弘明
田代 直子
多田 素子
飛田 千寿子
山本 知資

ティンパニ

中山 直音◆

パーカッション

角 武

チェロ

日野 俊介★
向井 航★
太田 道宏
大町 剛
玉木 俊太
分藤 美紀子

★特別契約奏者

◆トップ奏者

2021年8月9日現在

※正団員のみ記載。
実際の出演者名・出演
人数とは異なります。

コントラバス

猪飼 正代
大野 緑
下村 修
袖下 績

令和4年度 文化芸術による子供育成総合事業 巡回公演事業のご案内



生まれて初めてオーケストラを聴く子供たち、日常的にオーケストラの演奏を聴ける機会の少ない子供たちを対象とする本公演において、生活の中で録音や放送などを通して耳に慣れ親しんだ「これこそがオーケストラの名曲だ」という曲を、「オーケストラの生演奏」として心を込めてお届けいたします。

関西フィルは多くの人々に音楽の楽しさを伝え、豊かな心安らぎをお届けすることを活動の主軸と考えています。
将来の社会を担う青少年の感性を育む本事業は、楽団の活動の中でも根幹の一つを成すものであり、楽団の理念に最もマッチした、意義深い事業と考えています。
長年にわたる数多くの青少年向け公演の経験を十二分に活かして、毎年全力でこの事業に取り組んでいます。

**オーケストラの生演奏で
子ども達に感動体験を！**

本公演の様子

**音楽の授業で勉強した
いろんな楽器が目の前に！**



弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器など、オーケストラは様々な楽器が集まって音楽を奏でます。
本公演ではそれぞれの楽器の特徴や歴史に触れながら、プロの演奏をお楽しみいただけます。
また、音楽の教科書でも取り上げられる楽曲を取り上げることで、より理解を深められるよう工夫をしております。

**オーケストラの演奏にあわせて
手拍子で参加**



手を叩くだけでも立派な音楽！
聴いているだけの公演にならないよう気分転換も兼ねて音楽に参加してもらいます。
オーケストラと一緒に手拍子でリズムをとり、より一体感のある公演になるよう心掛けております。

生徒の皆さんとの共演を実現！



当楽団による編曲で、オーケストラ伴奏での校歌合唱が可能です。
また、吹奏楽部や合唱部など音楽部の皆さんと一緒に同じステージの上で共演もできます！

大好評！本公演の前にはワークショップを開催



本公演に向けて理解を深めるため、少人数でのアンサンブルでワークショップを行います。
鑑賞のみでなく、楽器クリニックや演奏指導も可能です！

みんなの体育館がコンサートホールに！



私たち関西フィルハーモニー管弦楽団は『心のこもった音楽による感動』を伝え続けるプロ・オーケストラです。
これからの未来を想像していく子どもたちと一緒に、音楽を通じた“感動”を体験してみませんか？

ID	G92	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	関西フィルハーモニー管弦楽団				制作団体名	公益財団法人 関西フィルハーモニー管弦楽団			

項目	必要条件等	応相談						
控室について	必要数 *	4室	条件	小部屋 2 室(指揮者・コンサートマスターが1名ずつ使用)、大部屋 2 室(男女各 30～35 名程度ずつ)をご用意お願いいたします。	可			
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *	4tトラック	1台	3tトラック	1台	可		
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細	4tトラックが校内に入らない場合、学校の近くに4t&3tトラックが2台止められて、なおかつ積み下ろし作業が出来るだけの駐車スペースをご用意いただければ、4tトラックに入っている機材を3tトラックに積み替えて搬入出すことで対応可能です。						
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ	4tトラック:長さ 9m、幅 2.5m、高さ 3.4m 3tトラック:長さ 7m、幅 3m、高さ 3.5m			可			
	搬入車両の横づけの要否 *	要			可			
	横づけができない場合の搬入可能距離 *	時間さえいただければ指定無し。			可			
	搬入経路の最低条件	校内を通過して体育館まで行く事が出来れば搬入距離は問わず搬入可能です。ただし、体育館までの導線に段差や階段が無い事が望ましいです。またその場合、前日搬入が必要になってくる可能性があります。			可			
	理由	楽器及びびん壇等、大型機材の搬入をするため。						
	設置階の制限 *	エレベーターの設置等があれば2階以上も可※エレベーターが無い学校で、2階に位置する体育館で公演を行なった実績が多数ございます。						
	搬入間口について 単位:メートル	幅	1.5m以上	高さ	1.8m以上	可		
WSIについて	参加可能人数	5 人～900 名 ※生徒数が多い場合は、2 校時に分けて実施可能。 【小学校での例】前半…1～3 年、後半 4～6 年	可					
	学年の指定の有無 *	なし	指定学年 *		可			
	所要時間の目安 単位:分	45分×2回(前半/低学年、後半/高学年)、 45分×1回(全学年対象)、 もしくは 全学年100分通し(45分、休憩10分、45分)など。 ※公演時間は柔軟に対応させていただきます。	可					
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間	※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。						
	鑑賞可能人数	20～900 名 ※会場の鑑賞スペースに問題が無ければ、人数制限はありません。			可			
	舞台設置場所 *	ステージ上・フロアの両方	可					
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	18m程度	奥行	舞台上 8～10m程度	高さ	指定無	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *	要	可				
		舞台袖スペースの条件 *	人が通れるスペースがあればOK	可				
		緞帳 *	不要	バトン *	不要	可		
	遮光(暗幕等)の要否 *	要	理由	演奏や楽器のコンディションに支障があるため	可			
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。	可			
		ピアノの事前調律 *	不要	可				
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *	どこに設置されていても問題無	可				
	公演に必要な電源容量	不要	※主幹電源の必要容量	可				
	その他特記事項	応相談						
	通常は体育館の舞台側をステージとして使用しますが、間口が狭い会場の場合、ステージを横に設置する事で公演を行う事が可能です。							

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.5m以上	高さ	1.8m以上
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		時間さえいただければ指定無し。		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



